

# 千葉中央

心のふるさと 祈りのお山  
高尾山薬王院

## コチヨウラン、栽培で障害者の自立後押し



贈答用のコチヨウランを栽培してもらい、知的障害者の自立を後押ししようと、いすみ市のNPO法人が、栽培用の温室「オーキッドガーデン」を富津市西大和田に開設した。苗のオーナーを募って資金を出してもらい、知的障害者が温室で育てたコチヨウランを販売。収益を知的障害者の賃金に充てる。月額賃金を10万円にするのが目標という。（山口登史）

## 販売収益を賃金に

運営するのはNPO法人「アロ平均で約一万五千円（二〇一五年の那部智史さん（仮）は、重度の知的障害がある長男（二）と妻と三で、高い壁に立っている。コチヨウランを障害者の所得向上に役立てられないか」と考え、一三年にアロニア

## 千葉市、競輪事業継続

民間業者が建て替えて20年に多目的競技場に

## NPO法人が富津で新事業 苗のオーナー募集

ンを設立。生花販売会社「アートグリーン」（本社・東京都港区）と共同で、軽度知的障害者へのコチヨウランの栽培指導や販売に全国で取り組んできた。同法人によると、コチヨウランの苗のオーナーを募って出資してもらい、栽培資金とする。出資は五本分（五千元）から受け付け、十本（一万元）以上を出資したオーナーには、一割が誕生日などの記念日に届く。残り九割は、この事業で提携する企業に販売し、その収益を障害者に支払う。オーナーの募集は既にインターネットで始めており、十三日現在、百六十一人から二百九十五万円が集まった。温室で働く知的障害者は二十人の予定で十一月から公募する。

温室は広さ六百九十三平方メートル、空調や光の調節機能などを備え、最大で約二万本を栽培できる。コチヨウランの栽培経験のあるスタッフらが知的障害者に育て方を教える。隣接する事務所を含めた総工費は約六千万円で、うち三千八百万円は日本財団が支援した。苗のオーナーは、苗が障害者の手で育てられ、大切な人に届けられる。残りは一企業に販売されて働く障害者の収入になり生活を支える。このストーリーに共感してもらう人を増やしていきたいと呼び掛けた。那部さんは「アロニア」の那部さん（電0470（62）6215＝へ。

の市民や、自転車競技に

千葉競輪を巡っては、千

## 宇宙への関心を深めて 16,17日 東邦中・高で講演や展示



県内の天気		
きょう	あす	
千葉		
銚子		
木更津		
きょうの予想 (千葉)		